



1冊から未来へと 産学官民で描く祝福の輪

象と花「祝福が、この街の風景になる。」プロジェクト開始式が6月4日、市役所で行われました。このプロジェクトは、地域住民から古本を募り、その販売収益をもとに、市で生まれた新生児へ新しい絵本を贈る取り組みです。市長は「子どもたちの笑顔とともに支え合いの輪が一層深まることを大いに期待しております」と述べました。



愛着醸成と若者活躍に 東京システムズ(株)が寄付

企業版ふるさと納税の感謝状贈呈式が6月1日、市役所で行われました。これは、東京システムズ株式会社（本社：渋谷区恵比寿）から「市への愛着の醸成と若者が活躍できる環境づくり事業」に対し、寄付されたものです。同社からの寄付は今回で7回目。昨年度は、ビッグルーフ滝沢で開催された子ども向け職業体験プログラムに活用されました。

馬コ支援自動販売機 寄付金を保存会へ贈呈

「チャグチャグ馬コを未来に残す支援自動販売機」寄付金贈呈式が6月4日、盛岡市役所で行われました。この自動販売機の4月30日までの寄付金額は45万9505円となりました。みちのくコカ・コーラボトリング株式会社の秋山徹郎代表取締役社長兼CEOは「今後は盛岡市と矢巾町へも設置を広げていきたい」と展望を語りました。



地域での活躍に期待 農業経営改善計画を認定

市農業経営改善計画認定書交付式が6月1日、市役所で行われました。今回認定されたのは、角掛雄治さんと佐藤龍聖さんの2人。交付式当日は佐藤さんが出席し、市長から認定書が交付されました。市長は「佐藤さんのような若い人が活躍することで地域の活性化につながります。これからもよろしくお願いします」と激励しました。

企業版ふるさと納税 人材育成の推進を願って

企業版ふるさと納税の感謝状贈呈式が6月23日、市長室で行われました。これは、MXモバイリング株式会社（本社・東京都江東区）の小林圭史代表取締役社長から、市のIT人材育成の柱である「産業人材育成事業」に対し寄付があったものです。当日は同社の増山亨介東北支店長から市長に対し目録が手渡され、市長から感謝状が贈られました。



公園に新遊具整備 誰もが遊べる優しい場所に

滝沢総合公園に整備した「新しい遊具のお披露目式」が6月12日、同公園の自由広場で行われました。この遊具は、障害の有無や年齢に関係なく遊ぶことができるインクルーシブの要素を取り入れています。式の終了後は、鵜飼保育園の園児25人が「一緒に遊ぼう」「今度はこっちに行こう」など元気いっぱいに声を上げながら、遊具で遊びました。

地域おこし観察日記 8月号

～隊員2人による交換日記～

氏名：大瀧 雄二隊員
令和6年11月に着任し、有害鳥獣の利活用をメインミッションとして活動しています。



地域おこし協力隊の大瀧です。6月はイノシシの罠の設置や、効率の良い捕獲を目指すため、入山しての獣道探しなどをしました。今後はヤギを導入して、獣の忌避効果などの検証をしたいと思っています。西日本ではヤギによる除草ビジネスが活況であることから、農業支援の活用にも期待ができます。見た目がとてもかわいいヤギなので市民の皆さんにもかわいがってもらえると嬉しいです。

◆次号の隅谷百葉隊員へ一言！

ヤギの活用次第では農業分野にも貢献が期待できと思うので、良い活用方法があれば教えてください！



市防犯交通安全協会連合会総会



防犯・交通安全の啓発 功労に対し個人らを表彰

市防犯交通安全協会連合会の総会が6月18日、ビッグルーフ滝沢で開催されました。総会の冒頭では、同連合会の切金一夫会長と市長から、表彰者に表彰状と記念品が贈られました。市長は「市の防犯・交通安全思想の普及啓発にご尽力いただき感謝します。これからも関係機関などと協力しながら、一緒に活動していきましょう」と感謝を述べました。